

剣のこころ

平成 30・6・25
第 265 号
西尾市剣道連盟
理事長
鈴木 睦

愛知県剣道連盟 伝達講習会

- 一、日時
平成30年五月六日(日)
午前九時30分
- 二、会場
昭和スポーツセンター
- 三、講師
山田久夫 安保 正
日置介二
- 四、講習内容
 - ・剣道の指導について
 - ・日本剣道形について
 - ・剣道用具の確認について
- 五、資料
 - ・県道講習会資料
 - ・日本剣道形解説書
 - ・木刀による剣道基本技
- 六、講習内容
 - ◇山田久夫先生
剣道形においてツバに親指をかける意味を指導すること。



山田久夫氏

(鈴木 睦)

鯉口を切ることで、刀を相手から抜かれないようにすること、鞘走りを防ぐことを確認することが大切。三歩の間合いは一足一刀の間合いであること。

◇安保 正先生
剣道用具について、小手は拳と前腕の二分の一以上を保護していること(筒部の短い小手が使用されている)面布団の長さは肩関節を保護する長さが確保されていることなどを強調されました。

最後に「審判が良くなれば試合が良くなる、試合が良くなれば剣道が良くなる。」

◇日置介二先生
講習会の中の言葉から「剣道は音を合わせ、心を合わせ、強い心が緊迫感を生むを紹介されました。」

第十回

臨海マスターズ剣道大会

去る六月二日(土)、第一〇回臨海マスターズ剣道大会が、碧南市臨海体育館で開催されました。

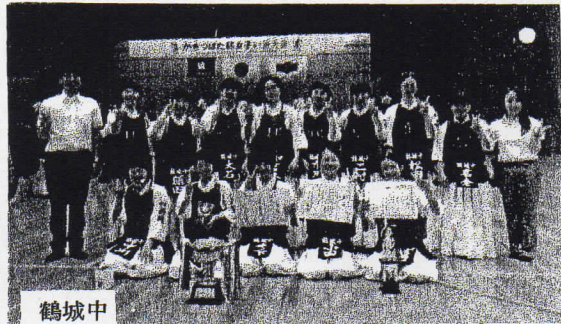
西尾市からは西尾市剣道連盟チームとして男子六十五才以下の部に参加しました。先鋒・川端武司、次鋒・鈴木睦、大将・山崎正信で臨みました。参加チームは六十六才以上の部は、四チームの決勝リーグ戦。六十五才以下は六チームで、三チームの予選リーグ戦。

の後決勝トーナメント。西尾剣連は予選リーグで矢作会を二対一、辰馬会を二対〇として決勝トーナメント進出。一回戦で安剣会を二対〇で決勝戦へ。相手は矢作会で、代表者戦となり惜敗し準優勝となりました。

小さな大会とはいえども決勝戦を戦うのは気分のものでした。

女子は八チームの参加があり、西尾剣連からは、松田万

第四十一回かきつばた杯女子剣道大会



鶴城中

◇中学生の部

優勝 鶴城中学校

準々四×一 福地中B

準決四×一 豊川東中

決勝二×〇 西尾東部中

選手

小田心香 溝口若菜

石川こころ 木ノ下椎菜

二位 東部中学校

準々三×一 矢作中学校

準決三×二 西尾中学校

選手

佐久間彩乃 初山莉子

希子選手が出場。参加資格は男子五十五才以上、女子は四十才以上です。来年度、参加してみませんか。

(鈴木 睦)



第三十四回

尚武杯争奪剣道大会

(枇杷島SC 五月27日)

- ・四×〇 金山無声館
- ・二×一 機動隊
- ・四×〇 トヨタ警察署剣友会
- ・一×二 機動隊
- 監督 加藤智博
- 選手

乗田浩平 牧野恭祐
石川亮太郎 石川隆宏
宮地広樹

◇小学生の部

二位 福地北部小学校

準決一×一 矢田小

決勝〇×二 ツ木

選手

鈴木優奈 白石もも

関根さくら

三位 矢田小学校



東部中



福地北部小

○第百三十二回

西尾市剣道個人選手権大会

(平坂中 二十六日)

▽小四以下男子

- ①手島颯飛(南) ②虎口玄樹(南)
③加藤源太(吉) 細田天翔(矢)

▽小五男子

- ①寺島莞太(鶴) ②田代絆人(鶴)
③黒柳天良(三)・太田直人(鶴)
*岡田弦大(室) 神谷怜玖(電)
松井大地(矢) 新名禮麻(三)

▽小六男子

- ①大河内雄翔(室) ②志賀陸飛(矢)
③羽佐田夏都(室) 河合優輝(矢)
*島村凌平(中) 石川煌峨(室)
愛甲悠成(室) 伊藤優介(北)

▽中学一年男子

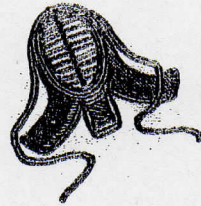
- ①都築天斗(平) ②山本蒼史(西)
③本間月人(福) 松崎朱里大(鶴)

▽中学二年男子

- ①川原瑠唯(平) ②川原玲唯(平)
③林 竜登(平) 外山喜祐(西)
*寺島壯太(鶴) 村松 晃(福)
富永大地(寺) 加藤聡太(吉)

▽中学三年男子

- ①山田輝秋(福) ②半田諒青(東)
③奥野波月(平) 岩瀬颯太(寺)



Q3 引き胴には

旗が上がりにくいなぜ？

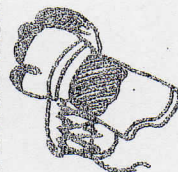
胴打ちは一般的によい音がしますので、観戦している人はもちろん、胴を売った自分も成功したと思いがちです。しかし、胴打ちは往々にして平打ち(いわゆる刃でない部分で打つこと)になります。これは、竹刀の代わりに木刀や日本刀で打つとしますと、いわゆる刃の方で

うたずに、腹の方で打つことを意味します。引き胴に限らず旗が揚がるのは、刀の刃の方で打つた場合にすぎられていきます。ですから審判は音ではなく竹刀の向きをきちんと見て判定しています。

剣道用語でいえば、「刃筋が立っているかどうか」が判定の基準になっています。ついでながら、「刃筋」について調べてみると、次のよう

に説明されています。

「刀の刃の通る軌道、道筋のこと。刃の向きと考えてもよいでしょう。竹刀の場合は弦の反対側が「刃」にあたります。この部分が正しく垂直に相手に当たっていることを「刃筋が立つ」といいます。



7月の行事予定表

7/ 1(日) 剣道四・五段審査会	9:00 中SC
西三河月例稽古会	19:00 安城体剣
7/ 2(月) 愛知県剣道合同稽古会	19:00 枇杷島SC
7/ 7(土) 東海地区剣道合同稽古会	15:00 日本ガイシ3
西三河持ち回り稽古会	19:00 岡崎中総体
7/ 8(日) 第66回全日本学生剣道選手権大会	日本武道館
7/12(木) 西三河剣道高齢者稽古会	10:30 安城体剣
7/13(金) 西三河女子部剣道講習会	9:30 知立福祉体
7/14(土) 西尾市中学校総体剣道大会	9:00 西尾総体
渡並先生剣道範士ご昇段祝賀会	18:00 名鉄トヨタホテル
7/16(月) 西三河剣道形講習・審査会(初~三段)	9:00 西尾総体
7/21(土) 全日本少年少女剣道錬成大会(21・22)	日本武道館
7/24(火) 西三河中学校剣道選手権大会	9:00 西尾総体
第53回全国道場少年剣道大会(24・25)	日本武道館
7/26(木) 西三河剣道高齢者稽古会	10:30 安城体剣
7/28(土) 第72回愛知県中学校総体剣道大会	9:00 西尾総体
【西尾剣連月例稽古会】	(19:30) 西尾総体武
7/7(青年部) 7/14 7/21	
【幼少年剣道入門教室】	(17:00) 西尾総体武
7/14 7/21	
【小中学生レベルアップ剣道教室】	西尾総体武
7/4 7/11 7/18 (19:00)	
7/7 (17:00)	
7/14 7/21 (18:30)	

◆理事長より

七月は西尾総体を利用する大会が四つ組まれています、それぞれ大事な大会ですが、特に西三河中学校総体と愛知県中学校総体の剣道大会は大事な大会です。西尾市が目指す全中への第一歩です。選手の皆さん、この一ヶ月「朝鍛夕錬」大いに稽古をして、大会にそなえてください。